

別表「評価基準」

項目		基準	評点	
企画内容に対する評価	事業目的等の理解度	<ul style="list-style-type: none"> ・こちらが求める事項が漏れなく入っているか。 ・事業目的及び概要を的確に把握・理解し、本県の伝承芸能を身近に感じ、誇りに思う気持ちを醸成するような構成となっているか。 	10	45
	企画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・観覧者や出演者を含め、「佐賀県伝承芸能祭」に注目が集まる企画及びデザインとなっているか。 ・次世代の認知度向上につながる企画立案となっているか。 ・団体が意欲的に継承へ取り組みたくなる「伝承芸能活用推進会議」になっているか。 ・県民の興味関心を引く内容となっているか。 ・県民の参加が十分に見込める内容となっているか。 ・奉納に足を運ぶような仕掛け、発信ができる内容となっているか。 ・独自の視点や創意工夫があるか。 	20	
	実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・実現可能な提案となっているか。 ・連携する団体等について具体的な提案となっているか。 	10	
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・その他、他に評価すべきところがあるか。 	5	
総合的な評価	業務遂行の体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の遂行に必要な人員・組織を有しており、適材適所の体制がとられているか。 ・連絡調整等の体制・能力は十分か。 	20	55
	スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の全体スケジュールが的確に示され、現実的なスケジュールとなっているか。 ・広報計画は適切なスケジュールとなっているか。 	10	
	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・同種の業務の実績を有しているか。(イベントの開催、ワークショップ等) ・業務の実績は良好か。 	15	
	見積額の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の範囲内での見積りとなっているか。 ・提案内容と見積額の内容は適切か。 	10	
総計			100	

※最優秀者の合計点が、各審査委員の持つ得点の満点の合計点の6割に満たない場合は、再度企画公募を行う